

言文専攻では初めての「就活懇話会」を開催しました！



言語文化研究科・言語文化専攻の初めての試みとして、2014年2月6日（木）午後3時より、A棟講義室において「就活懇話会」が開催されました。就職活動をし、修論を書き終えた博士前期課程の大学院生3名の方々にお話を聞く会です。

当日は大学院生、教職員約30名が参加し、お菓子をつまみながらの和気あいあいとした雰囲気の中で、まず午後3時から4時までは3名の方々に体験談をお伺いしました。10分の休憩の後、午後4時過ぎから5時過ぎまで、この3名の方々に對して他の出席者から自由に質問をする、という形式で会が進められました。

これまで言語文化専攻では、就職活動の体験について、まとまった形でお話を伺う機会はありませんでした。それだけに当日は、具体的な体験談や、アドバイス、あるいは失敗談など、いま就職活動をしているM1の院生のみならず、教職員にとっても有意義なお話をたっぷり伺うことが出来ました。

今回の会は、教員組織の学生支援委員会が主催したのですが、院生会の皆さんには、共催という形で企画段階から非常に熱心に参画していただきました。言語文化専攻・学生支援委員会は来年度以降も、大学院生の就職活動を支援する企画を考えたいと思っています。

最後に、今回、貴重なお話をして下さった3名の方々に厚くお礼申し上げます。

2013年度言語文化専攻学生支援委員会

<参加者の声>

(就活懇話会終了後のアンケート自由記述欄より一部抜粋)

- ・多くの貴重な情報が聞けて良かったです。ありがとうございました。もっとこのような場があれば嬉しいです。
- ・非常にフランクな雰囲気がよかったです。
- ・リアルな就職経験談を話していただいて、大変参考になりました。

(ご自身の就活体験談を語る花本さん) →



← (身振り手振りを交えながら熱く語ってくれた亀岡さん)



(エントリーシートの書き方について、図を書いて説明している馬さん) →

